



装着形酸素濃度指示警報計

GOA-7H

オレンジブック価格:40,000円(税抜)

キャンペーン価格
品番 GOA-7H
¥38,000(税抜) **→** さらに、5台一括のご注文にて
品番 GOA-7H
¥36,000(税抜)
発注コード 250-7786

GOA-7H-S

(5mセンサコード付き)

オレンジブック価格:63,000円(税抜)

キャンペーン価格
品番 GOA-7H-S
¥59,850(税抜) **→** さらに、5台一括のご注文にて
品番 GOA-7H-S
¥56,700(税抜)
発注コード 250-7790

※キャンペーン開催期間 2021年9月6日～2021年12月末日までご注文のお客様が対象です。

特長

- 作業前の遠隔測定、作業中の装着測定の両用途で使用可能(2WAY測定)
- コンパクト・軽量設計
- ランプ・ブザー・バイブレーションで危険を確実にお知らせ
- 屋外でも安心の防塵・防滴構造(IP64相当)
- ワンタッチ操作で酸素21%調整
- お客様によるセンサ交換・電池交換が簡単
- 本質安全防爆構造(Ex ia IIC T3 Ga)



GOA-7H(本体・センサ)



GOA-7H-S(5mセンサコード付属)

ガステックより販売しております酸素濃度指示警報計の最新モデルGOA-7HならびにGOA-7H-Sをお客様によりお求めやすい価格でご購入いただけますよう、オレンジブック限定のキャンペーンを期間限定にて実施致します。この機会に、ぜひ採用・更新をご検討ください。

(トラスコ中山株式会社の専用キャンペーン品番でのご購入限定価格となります)

装着形酸素濃度指示警報計 GOA-7H / GOA-7H-S 製品仕様

型式	GOA-7H(センサコード別売) / GOA-7H-S(センサコード5m付属)
測定原理	ガルバニ電池式
測定範囲	0.0~25.0%(サービス範囲:25.1~42.0%、42.0%を超えるとHI表示)
警報値(初期設定)	酸欠警報:18.0~19.5% 酸素濃度過多警報:OFF
警報方式	酸欠警報:速い断続動作 酸素濃度過多警報:速い断続動作ブザー、LEDランプ点滅、表示部照明点灯、パイプレーション、自動復帰式
90%応答時間	15秒以内(20℃)
防爆性能	本質安全防爆構造 Ex ia IIC T3 Ga 合格番号:TC22573号
電源	単4アルカリ乾電池1本(パナソニック株式会社 LR03)*1
構造	防塵防滴構造 IP64相当
重量	約110g(電池・センサ含む) ※センサコード除く
セット内容	センサ、単4アルカリ乾電池1本、センサフィルタ、フィルタホルダ、取扱説明書、5mセンサコード(GOA-7H-Sのみ)、キャリングケース(GOA-7H-Sのみ)
センサ/採気方式	O2-204G / 拡散式
指示精度	±0.5%(%)は酸素濃度の単位)
警報値設定範囲	酸欠警報:18.0~19.5% 酸素濃度過多警報:23.0~25.0% 警報値設定範囲内で0.5%単位の設定が可能
ブザー音量	ブザー面より距離10cmで95db程度
表示方式	液晶表示器(LCD)によるデジタル表示 最少目盛0.1%
使用環境条件	温度:-10~40℃ / 相対湿度:30~90%RH
連続使用時間	4,000時間程度(無警報時)
連続使用時間	4,000時間程度(無警報時)
外形寸法	48(W)×37(D)×105(H)mm(突起部含む)
その他の機能	自動センサチェック、自動回路動作チェック、電池交換警報、電波・静電気障害対策

*1:防爆性能要件を満たすために、パナソニック株式会社LR03をご使用ください。



GOA-7H セット内容



GOA-7H装着イメージ



GOA-7H-Sセット内容
(5mセンサコードとキャリングケース付)

■オプション(別売品)

商品コード	発注コード	品名	標準価格(税抜)
GOA7H-10	250-7807	5mセンサコード	16,000円
GOA7H-11	250-9279	10mセンサコード	17,000円
GOA7H-12	250-9282	20mセンサコード	19,000円
GOA7H-13	250-7808	30mセンサコード	21,000円
1401	250-9278	センサ延長棒	35,000円
GOA7H-30	-	キャリングケース	7,000円
GOA7H-41	-	センサフィルタ(5枚入)	2,000円



5mセンサコード GOA7H-10

※10m以上のセンサコードをご希望の場合は
GOA-7Hとセンサコードをそれぞれご用意ください



センサ延長棒 1401



校正キット CK-2



校正用COブッシュ缶 1510

酸素欠乏症の代表的な発生場所について

主な要因として無酸素気体への置換、閉塞空間での酸化、微生物の呼吸や有機物の腐敗、木材や植物の呼吸などが挙げられます。過去20年間の業種別発生状況を見ると、製造業が最も多く(うち食料品製造業及び化学工業が約半数)、次いで建設業であり、この2業種で全体の約7割を占めています。しかしながら、運輸交通業・農林水産業・商業・金融業、接客娯楽業、清掃業でも複数の災害が発生しています。(厚生労働省 1990~2019年酸素欠乏症・硫化水素中毒による労働災害発生状況より)

■ご使用前に取扱説明書をよくお読みください。 ■性能向上のため、仕様をお断りなく変更する場合がございます。 ■商品の色は、印刷物のため実際と異なる場合がございます。